

試験問題の構成

各レベルの試験科目で出題される問題形式「大問」の構成についての詳細は、別立ての『新しい「日本語能力試験」ガイドブック』「7. 新試験の構成と大問のねらい」をご参照ください。

以下では、問題数、出題のねらい、問題例掲載のページ番号等を表にしています。

なお、現行試験の問題形式と比較して、次のような印がついています。

- ◆ 現行試験では出題されていなかった新しい問題形式のもの
- ◇ 現行試験の問題形式を引き継いでいるが、形式に部分的な変更があるもの
- 現行試験でも出題されていたもの

試験科目 (試験時間)		大問	小問数	ねらい	問題例 掲載頁		
言語知識・読解 (110分)	文字・語彙	1	漢字読み	◇	6	漢字で書かれた語の読み方を問う	8
		2	文脈規定	○	7	文脈によって意味的に規定される語が何であることを問う	8
		3	言い換え類義	○	6	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う	9
		4	用法	○	6	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う	9
	文法	5	文の文法1 (文法形式の判断)	○	10	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う	10
		6	文の文法2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う	11
		7	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う	12
	読解	8	内容理解 (短文)	○	4	生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う	14
		9	内容理解 (中文)	○	9	評論、解説、エッセイなど500字程度のテキストを読んで、因果関係や理由などが理解できるかを問う	15
		10	内容理解 (長文)	○	4	解説、エッセイ、小説など1000字程度のテキストを読んで、概要や筆者の考えなどが理解できるかを問う	17
		11	統合理解	◆	3	複数のテキスト(合計600字程度)を読み比べて比較・統合しながら理解できるかを問う	20
		12	主張理解 (長文)	◇	4	社説、評論など抽象性・論理性のある1000字程度のテキストを読んで、全体として伝えようとしている主張や意見がつかめるかを問う	22
		13	情報検索	◆	2	広告、パンフレット、情報誌、ビジネス文書などの情報素材(700字程度)の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う	24
聴解 (60分)	1	課題理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適当か理解できるかを問う)	27	
	2	ポイント理解	◇	7	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)	29	
	3	概要理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できるかを問う)	30	
	4	即時応答	◆	14	質問などの短い発話を聞いて、適切な応答が選択できるかを問う	31	
	5	統合理解	◇	4	長めのテキストを聞いて、複数の情報を比較・統合しながら、内容が理解できるかを問う	32	

* 「小問数」は毎回の試験で出題される目安で、実際の試験での出題数は多少異なる場合があります。また、小問数は変更される場合があります。

* 「読解」では、一つのテキスト(本文)に対して、複数の問題がある場合もあります。

試験科目 (試験時間)		大問	小問数	ねらい	問題例 掲載頁		
言語知識・読解 (105分)	文字・語彙	1	漢字読み	◇	5	漢字で書かれた語の読み方を問う	34
		2	表記	◇	5	ひらがなで書かれた語が、漢字でどのように書かれるかを問う	34
		3	語形成	◇	5	派生語や複合語の知識を問う	35
		4	文脈規定	○	7	文脈によって意味的に規定される語が何であることを問う	35
		5	言い換え類義	○	5	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う	36
		6	用法	○	5	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う	36
	文法	7	文の文法1 (文法形式の判断)	○	12	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う	37
		8	文の文法2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う	38
		9	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う	39
	読解	10	内容理解 (短文)	○	5	生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う	41
		11	内容理解 (中文)	○	9	比較的平易な内容の評論、解説、エッセイなど500字程度のテキストを読んで、因果関係や理由、概要や筆者の考えなどが理解できるかを問う	42
		12	統合理解	◆	2	比較的平易な内容の複数のテキスト(合計600字程度)を読み比べて、比較・統合しながら理解できるかを問う	44
		13	主張理解 (長文)	◇	3	論理展開が比較的明快な評論など、900字程度のテキストを読んで、全体として伝えようとしている主張や意見がつかめるかを問う	46
		14	情報検索	◆	2	広告、パンフレット、情報誌、ビジネス文書などの情報素材(700字程度)の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う	48
聴解 (50分)	1	課題理解	◇	5	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適当か理解できるかを問う)	51	
	2	ポイント理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)	53	
	3	概要理解	◇	5	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できるかを問う)	54	
	4	即時応答	◆	12	質問などの短い発話を聞いて、適切な応答が選択できるかを問う	55	
	5	統合理解	◇	4	長めのテキストを聞いて、複数の情報を比較・統合しながら、内容が理解できるかを問う	56	

* 「小問数」は毎回の試験で出題される目安で、実際の試験での出題数は多少異なる場合があります。また、小問数は変更される場合があります。

* 「読解」では、一つのテキスト(本文)に対して、複数の問題がある場合もあります。

試験科目 (試験時間)		大問	小問 数	ねらい	問題例 掲載頁		
言語 知識 (30分)	文字・ 語彙	1	漢字読み	◇	8	漢字で書かれた語の読み方を問う	58
		2	表記	◇	6	ひらがなで書かれた語が、漢字でどのように書かれるかを問う	58
		3	文脈規定	○	11	文脈によって意味的に規定される語が何であるかを問う	59
		4	言い換え類義	○	5	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う	59
		5	用法	○	5	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う	60
言語 知識・ 読解 (70分)	文法	1	文の文法1 (文法形式の判断)	○	13	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う	62
		2	文の文法2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う	63
		3	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う	64
	読解	4	内容理解 (短文)	○	4	生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など 150～200 字程度の書き下ろしのテキストを読んで、内容が理解できるかを問う	66
		5	内容理解 (中文)	○	6	書き下ろした解説、エッセイなど 350 字程度のテキストを読んで、キーワードや因果関係などが理解できるかを問う	67
		6	内容理解 (長文)	○	4	解説、エッセイ、手紙など 550 字程度のテキストを読んで、概要や論理の展開などが理解できるかを問う	69
		7	情報検索	◆	2	広告、パンフレットなどの書き下ろした情報素材(600 字程度)の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う	71
聴解 (40分)	1	課題理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適切か理解できるかを問う)	74	
	2	ポイント理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)	75	
	3	概要理解	◇	3	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できるかを問う)	76	
	4	発話表現	◆	4	イラストを見ながら、状況説明を聞いて、適切な発話を選択できるかを問う	77	
	5	即時応答	◆	9	質問などの短い発話を聞いて、適切な応答が選択できるかを問う	78	

* 「小問数」は毎回の試験で出題される目安で、実際の試験での出題数は多少異なる場合があります。また、小問数は変更される場合があります。

* 「読解」では、一つのテキスト(本文)に対して、複数の問題がある場合もあります。

試験科目 (試験時間)		大問	小問数	ねらい	問題例 掲載頁		
言語知識 (30分)	文字・語彙	1	漢字読み	◇	9	漢字で書かれた語の読み方を問う	80
		2	表記	◇	6	ひらがなで書かれた語が、漢字でどのように書かれるかを問う	80
		3	文脈規定	○	10	文脈によって意味的に規定される語が何であることを問う	81
		4	言い換え類義	○	5	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う	82
		5	用法	○	5	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う	83
言語知識・読解 (60分)	文法	1	文の文法1 (文法形式の判断)	○	15	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う	85
		2	文の文法2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う	86
		3	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う	87
	読解	4	内容理解 (短文)	○	4	学習・生活・仕事に関連した話題・場面の、やさしく書き下ろした100～200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う	89
		5	内容理解 (中文)	○	4	日常的な話題・場面を題材にやさしく書き下ろした450字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う	90
		6	情報検索	◆	2	案内やお知らせなど書き下ろした400字程度の情報素材の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う	92
聴解 (35分)		1	課題理解	◇	8	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適切か理解できるかを問う)	95
		2	ポイント理解	◇	7	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)	96
		3	発話表現	◆	5	イラストを見ながら、状況説明を聞いて、適切な発話を選択できるかを問う	97
		4	即時応答	◆	8	質問などの短い発話を聞いて、適切な応答を選択できるかを問う	98

* 「小問数」は毎回の試験で出題される目安で、実際の試験での出題数は多少異なる場合があります。また、小問数は変更される場合があります。

* 「読解」では、一つのテキスト(本文)に対して、複数の問題がある場合もあります。

試験科目 (試験時間)		大問	小問数	ねらい	問題例 掲載頁		
言語知識 (25分)	文字・ 語彙	1	漢字読み	◇	12	漢字で書かれた語の読み方を問う	100
		2	表記	◇	8	ひらがなで書かれた語が、漢字・カタカナでどのように書かれるかを問う	100
		3	文脈規定	◇	10	文脈によって意味的に規定される語が何であることを問う	101
		4	言い換え類義	○	5	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う	102
言語知識・ 読解 (50分)	文法	1	文の文法1 (文法形式の判断)	○	16	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う	104
		2	文の文法2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う	105
		3	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う	107
	読解	4	内容理解 (短文)	○	3	学習・生活・仕事に関連した話題・場面の、やさしく書き下ろした80字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う	109
		5	内容理解 (中文)	○	2	日常的な話題・場면을題材にやさしく書き下ろした250字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う	110
		6	情報検索	◆	1	案内やお知らせなど書き下ろした250字程度の情報素材の中から必要な情報を探し出すことができるかを問う	112
聴解 (30分)	1	課題理解	◇	7	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適当か理解できるかを問う)	115	
	2	ポイント理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)	117	
	3	発話表現	◆	5	イラストを見ながら、状況説明を聞いて、適切な発話を選択できるかを問う	119	
	4	即時応答	◆	6	質問などの短い発話を聞いて、適切な応答が選択できるかを問う	120	

* 「小問数」は毎回の試験で出題される目安で、実際の試験での出題数は多少異なる場合があります。また、小問数は変更される場合があります。

* 「読解」では、一つのテキスト(本文)に対して、複数の問題がある場合もあります。